

II 平成 29 年度障害者スポーツ文化センター横浜ラポール事業報告

1 センター運営

ラポールは、市内唯一の障害児者のスポーツ・文化・レクリエーション振興の中核拠点施設として、障害者の多様化するニーズに即した事業を行いました。

事業の実施にあたっては、多様なプログラムの展開、地域資源との連携を強化した取組、障害者のスポーツ・文化活動に関する積極的な情報の発信に努めました。

今年度、ラポール全体で重点を置き、実施した項目は、以下の 3 項目です。

- ◇ 開館 25 周年を迎え、各種冠事業を行いました。11 月 7 日には、利用者累計 1000 万人達成セレモニーを行い、対象者には記念品を贈呈しました。
- ◇ 施設の老朽化に伴い、定期的な点検と修繕を行うとともに、利用者目線に立ったサイン等の改修を行いました。また、プールの団体利用ルールの緩和と、ボウリング場の一部営業時間の拡大を行い、利便性の向上を図りました。さらに、おもちゃ図書館のおもちゃがタブレットで検索できるよう、システムを更新しました。
- ◇ ホームページ上で館内の各施設の様子が分かるように、ストリートビュー機能を組み込み、パノラマ見学としてご覧いただけるようにしました。

(実績)

開館日数	345 日(昨年度 345 日)	施設利用者数	433,247 人(昨年度 444,623 人)
------	------------------	--------	--------------------------

2 スポーツ振興事業

(1) 重点的な取組

- ◇ 東京 2020 パラリンピック及び障害者スポーツ啓発のため、横浜マラソン寄付金を活用した、障害者スポーツ・パラリンピック巡回写真展や市内公立学校を中心とした障害者スポーツ体験を継続するとともに、新たに全国規模のスポーツ大会への横浜市内在住・在勤の出場者に助成金を交付しました。また、3 月 17 日にクイーンズスクエア横浜でイベントを開催し、併せてパラスポ市民応援団を立ち上げました。
- ◇ 事業団内の連携を強化し、療育期の運動遊びプログラム及び評価法の開発や、余暇や健康維持を目的とした支援を行いました。生活期の健康支援では、栄養管理ソフトの導入により、支援を可視化したほか、調理体験会やノルディックウォーキングの実施等、各専門職が一体となり実践的なプログラムを展開しました。
- ◇ 外部組織と連動した人材育成として、横浜市体育協会とその関連団体を主な対象に障害者スポーツへの理解を深める研修会等を行いました。また、体育教員向けに、障害児指導についての研修を実施しました。さらに、横浜市障がい者スポーツ指導者協議会に対して、活性化と自主的な活動を支援しました。
- ◇ 東京 2020 パラリンピックに向けた機運の高まりを契機として、また新たな展開

を視野に入れ、スポーツ振興に関する課題の整理や新たな事業展開についての検討に着手しました。

(2) 実績

ア リハビリテーション・スポーツ

<リハビリテーション・スポーツ>

プログラム	内容	回数	参加者
各種相談	スポーツ相談や健康相談等	368 回	368 人
リハ・スポーツ教室(学齢)	学齢発達障害児を対象とする教室	9 回	32 人
リハ・スポーツ教室(高次脳)	高次脳機能障害者を対象とする教室やフォローアップ	48 回	2,042 人
リハ・スポーツ教室 (リハセンター連携プログラム)	リハセンターと連携した成人期の 肢体不自由者に対するグループ指 導	18 回	114 人
初心者スポーツ体験教室(成人)	さまざまな障害の方を対象に数種 目を体験する初心者向けの教室	30 回	194 人
健康栄養教室 (ヘルシークッキング)	生活指導・栄養指導・運動指導を 組合わせた健康づくり教室	8 回	39 人
個別指導	障害に応じたマンツーマン指導	517 回	517 人
学齢障害児支援(肢体不自由)	学齢児のスポーツ体験 (卓球・ボッチャ)	5 回	24 人
ノルディックウォーキングの時間	ノルディックウォーキングを通し た健康体力づくり	36 回	248 人
旅リハ教室	旅リハの参加に向けた教室等	3 回	36 人
体力診断(体力測定)	リハ・スポ教室(成人)の参加者を 主な対象とする体力測定	2 回	51 人
合計 (昨年度)		3,665 人(3,703)	

イ スポーツ・レクリエーション

<スポーツ・レクリエーション教室>

プログラム	内容	回数	参加者
卓球教室	卓球の初心者・初級者の教室	21 回	699 人
卓球教室(上級者)	卓球の上級者を対象とする教室	21 回	502 人
水泳教室(はじめてプール)	水泳の初心者を対象とする教室	20 回	481 人
水泳教室	水泳の初級者レベル対象の教室	20 回	411 人
水泳教室(上級)	水泳の上級者を対象とする教室	10 回	57 人
水泳教室(選手クラス)	水泳の競技選手を対象とする教室	13 回	211 人
ボウリング競技 (アスリート養成講座)	ボウリングの上級者対象の教室	13 回	90 人
ジュニアダンス教室	発達障害の学齢女子を対象とする ダンス教室	29 回	337 人

横浜F・マリノス futuro	マリノスと協働で開催している知的障害者のサッカー教室	90 回	2,547 人
アウトドアスポーツ教室	ヨットの体験乗艇を行う教室	3 回	34 人
合計 (昨年度)		5,369 人(5,311)	

<スポーツ・レクリエーションの時間>

プログラム	内容	回数	参加者
フライングディスクの時間	フライングディスクを楽しむ時間	14 回	582 人
オリジナルスポーツの時間	ラポールで独自に開発したビンゴボールやターゲットボッチャ等のスポーツを楽しむ時間	41 回	905 人
水泳教室(選手クラス)	水泳の競技選手を対象とする教室	19 回	473 人
卓球の時間	卓球を楽しむ時間	3 回	54 人
ボッチャの時間	ボッチャを楽しむ時間	10 回	49 人
合計 (昨年度)		2,063 人(1,775)	

ウ スポーツ大会・交流イベント

<第21回ハマピック>

プログラム	内容	回数	参加者
アーチェリー	身体障害・内部障害を対象としたアーチェリー競技	1 回	9 人
ボウリング	知的障害・精神障害を対象としたボウリング競技 (港北とうきゅうボウル)	1 回	76 人
卓球(STT 含む)	身体障害、知的障害、精神障害、内部障害を対象とした卓球競技	1 回	90 人
水泳	身体障害、知的障害、精神障害、内部障害を対象とした水泳競技	1 回	274 人
フライングディスク	身体障害、知的障害、精神障害、内部障害を対象としたフライングディスク競技 (新横浜公園投てき練習場)	1 回	48 人
陸上	身体障害、知的障害、精神障害、内部障害を対象とした陸上競技 (三ツ沢公園陸上競技場)	1 回	373 人
バスケットボール	知的障害を対象としたバスケットボール競技	1 回	67 人
ソフトボール	知的障害を対象としたソフトボール競技(保土ヶ谷公園野球場)	1 回	23 人
バレーボール	知的障害を対象としたバレーボール競技	1 回	62 人
サッカー	知的障害を対象としたサッカー競技 (しんよこフットボールパーク)	1 回	62 人

合計（昨年度）	1,084人(831)
---------	-------------

<スポーツ・フェスタ>

プログラム	内容	回数	参加者
水泳の日	どなたでも参加が可能な水泳の記録会	1回	317人
バスケットボールの日	どなたでも参加が可能なバスケットボールの競技会	1回	118人
ボウリングの日	障害のある方と介護者、家族を対象とした記録会	3回	71人
卓球の日	どなたでも参加が可能な卓球の競技会	1回	107人
フライングディスクの日	どなたでも参加が可能なフライングディスクの競技会	2回	95人
ボッチャの日	どなたでも参加が可能なボッチャの競技会	5回	210人
サッカーの日	どなたでも参加が可能なサッカーの競技会	1回	192人
合計（昨年度）		1,110人(797)	

<各種リーグ戦や記録会>

プログラム	内容	回数	参加者
パラ卓球横浜大会	肢体不自由及び知的障害を対象とした競技会	1回	250人
卓球交流会	卓球やサウンドテーブルテニスを広く楽しむための交流会	1回	58人
ボッチャ交流戦	ボッチャの競技力向上を目的とした競技会	3回	58人
フライングディスク記録会	フライングディスクの競技力向上を目的とした記録会	2回	72人
ボウリング記録会	ボウリングの競技力向上を目的とした記録会	14回	295人
全国大会強化練習	横浜市代表選手を対象に競技力の向上を図る練習会	39回	591人
合計（昨年度）		1,324人(797)	

エ 人材育成

プログラム	内容	回数	参加者
障害者スポーツ・ボランティア養成入門講座	原則15歳以上、横浜市に在住のボランティア活動希望者を対象とした研修会1)	3回	35人
初級障害者スポーツ指導員養成講座	原則18歳以上、横浜市に在住のスポーツ・ボランティア養成入門講座受講者またはスポーツ・レクリエーションの指導を行っている方	4回	172人

	を対象とした研修会		
ステップアップ研修会	横浜市域の障害者のスポーツ活動を支援するボランティアや指導者に必要な知識と技術の向上を図る研修会	2 回	76 人
障害者スポーツ体験研修会	横浜市内の学校を中心に小中学生や教職員へ障害者スポーツの理解を深める体験研修会	54 回	8,451 人
地域スポーツ団体研修会	横浜市体育協会や地域ボランティア等を対象にした実践的な研修会	14 回	770 人
大学機関への障害者スポーツ研修会	横浜市内外の大学に対する講義・実習、卒論研究協力等による普及啓発	40 回	811 人
行政職員や企業向けの障害者スポーツ研修会	行政や企業の職員に対し、障害者スポーツの普及啓発を図る研修会	7 回	238 人
中学生・高校生職場体験	中学生や高校生がラポール各課の見学や体験をとおり、職業について学ぶ研修	5 回	24 人
職場内研修	本事業団職員の新人研修とラポールのスポーツ指導員のスキルアップ研修	2 回	40 人
非常勤職員研修	スポーツ施設非常勤職員向けのプールにおける救助法や手話研修等	40 回	106 人
合計（昨年度）		10,723 人(10,446)	

カ 地域支援
 <地域支援>

プログラム	内容	回数	参加者
スポーツ教室	原則、地域の障害者を対象としたスポーツ教室	27 回	346 人
フォローアップ	ラポールのこれまでの取組により、地域で自主的なスポーツ活動を開始したサークル等に対する支援	21 回	393 人
研修	地域のボランティア等を対象とした研修	4 回	159 人
介護予防系プログラム	主に高齢者を対象としたプログラム	22 回	394 人
その他	原則として地域の障害者を対象とした出張スポーツ指導や、地域間交流スポーツ大会等の開催	76 回	1,410 人
上記以外の派遣 1)	さまざまな地域からの依頼に基づく職員派遣	31 回	
合計（昨年度）		2,702 人(2,498)	

3 文化振興事業

(1) 重点的な取組

- ◇ 開館 25 周年記念事業として、ハロウィンイベントを市内の美術大学や地域で活動する作家等の協力のもと開催しました。また、おもちゃ作家との交流を取り入れたイベントを実施しました。新たな取組としては、学齡児を対象に、科学教室を開催し、屋外での体験型学習の機会を設け、活動の裾野を広げました。
- ◇ ラポール美術展は、新たにテーマを「横浜または自由」として、作品を募集し、内容の刷新を図りました。障害児者と多様なプロフェッショナルによる現代アート国際展ヨコハマ・パラトリエンナーレ 2017 やビックアイアートプロジェクト入選作品展等を共催事業として行いました。
- ◇ ラポールの教室から活動をはじめた劇団のメンバーを講師とした演劇体験ワークショップの実施や、失語症の方が参加する書道サークルにワークショップ運営を依頼することで、自主グループの活動の場をサポートしました。
- ◇ リハセンターと協働している片麻痺者への料理教室については、東京 2020 オリンピック・パラリンピック支援協力企業である東京ガス㈱の主導のもと、レシピ本の出版に監修として協力し、多くのメディアに取り上げられるなどの成果をあげました。

(2) 実績

ア 文化振興事業

<横浜ラポール芸術市場>

プログラム	内容	回数	参加者
ラポール美術展	障害のある方の絵画、写真、書、陶芸等約 500 点の作品の展示会、同時に「さをり織り」や書道のワークショップを併催(10月23日～10月29日)	1 回	1,553 人
オータムコンサート	障害のある方が参加しているコーラスや器楽合奏等の 4 組のグループによる合同発表会(11月3日)	1 回	206 人
みんな de パソコン	障害者のパソコン利用支援グループ「ドリームナビゲーター横浜」による、パソコンを使った缶バッジづくりや ICT 相談会※パソコン相談会と併催(11月4日)	1 回	71 人
DANCE&MUSIC FAIR2017	障害のある方が参加している 5 グループによるダンスと器楽演奏の発表会(11月13日)	1 回	326 人
生命のリズム	障害のある方が参加している太鼓や歌等 5 組による発表会(11月26日)	1 回	201 人

ハートフルコンサート	障害者によるピアノ演奏や器楽合奏等の9組の合同発表会(12月2日)	1回	190人
野点	自主サークル「ラポールお茶の会」によるお点前披露(12月10日)	1回	48人
クリスマスステージ2017	ラポールで活動している障害者グループによる和太鼓とダンスの発表会(12月16日)	1回	353人
合計 (昨年度)		2,948人(3,930)	

イ 交流事業

<自主・共催企画事業>

プログラム	内容	回数	参加者
ビッグ・アイアートプロジェクト 「共振×響心」展	国際障害者交流センターとの共催による、国内外の障害者アーティストの入選作品展(5月11日～5月15日)	1回	1,465人
心魂プロジェクト公演 SONG& DANCE	劇団四季や宝塚歌劇団出身者を中心としたパフォーマンス団体メンバーによるダンスとミュージカルソング公演を開催(5月20日・21日)	2回	223人
横浜交流音楽祭	アマチュアとプロ、さらに障害者の演奏家による市民手づくりの音楽交流フェスティバル(5月27日)	1回	174人
福祉レクリエーションフォーラム in 横浜ラポール	全国福祉レクリエーション・ネットワーク、日本レクリエーション協会との共催による、障害者や高齢者のレクリエーション活動を支える方を養成するフォーラムを開催(6月11日・12日)	2回	73人
ドキュメンタリー映画上映会 「given」	難病を患う3人の子どもとそれぞれの家族の日常にスポットを当てたドキュメンタリー映画の上映会を実施(6月12日)	1回	51人
※心魂プロジェクト招待公演 『あなたへの贈り物』 (横浜ラポール主催事業)	心魂プロジェクトにご協力いただき、横浜市内の特別支援学校等の生徒を招待したミュージカル公演を開催(8月2日・3日)	3回	158人
心魂プロジェクト公演『あなたへの贈り物』	劇団四季や宝塚歌劇団出身者を中心としたパフォーマンス団体メンバーによるダンスとオリジナルミュージカル公演を開催(8月5日・6日)	2回	230人

国際親善交流特別演奏会	日本音楽文化交流協会共催による、障害者を無料招待したクラシックコンサート(9月23日)	1回	264人
心魂プロジェクト公演 ミュージカルスクランブル	劇団四季や宝塚歌劇団出身者を中心としたパフォーマンス団体メンバーによるエクストリーム・マーシャルアーツ、ミュージカル、そして海の映像のコラボレーション公演を開催(10月7日・8日)	2回	238人
ラポール寄席	新横浜ライオンズクラブ共催により、障害者と地元市民の交流とパラスポーツ支援を目的として実施 (10月22日)	1回	155人
※ハロウィン in ラポール (新規事業)	季節感のある催事として、近年注目度が高まっているハロウィンイベントを初開催。市内の美術大学や地域で活動するハンドメイド作家を集めて、様々なワークショップを開催。(10月28日)	1回	366人
心魂ワークショップ	さまざまな病気と向き合う子供を中心に、プロのアーティストと同じ舞台を踏むため、ワークショップを実施。クリスマスフェスティバル2017 他にて披露	8回	155人
心魂プロジェクト公演『クリスマスフェスティバル2017』	劇団四季や宝塚歌劇団出身者を中心としたパフォーマンス団体による障害の有無に関わらず楽しめる歌と踊りの公演(11月27日)	2回	353人
心魂プロジェクト公演『やくそく』	シアター内にプラネタリウムドームを入れ、その中でプロのアーティストが歌うコンサートを実施 (1月28日・29日)	2回	212人
字幕付き映画上映会「家族はつらいよ」	聴覚障害の方にも楽しんでいただけるよう、字幕サークルが日本語字幕を付けた映画会(3月12日)	1回	126人
合計 (昨年度)		4,243人(3,344)	

<ラポールファクトリー>

プログラム	回数	参加者
楽しいマジック&かわいい腹話術	7回	52人

ロビーマジックショー		56 人
秋のトリオコンサート		60 人
みんなで聴こう！クリスマスコンサート		62 人
ヴァイオリン&チェロ&鍵盤ハーモニカのトリオコンサート		58 人
トーンチャイムの響きを聴こう！		56 人
無礼面の音楽会		60 人
合計 (昨年度)	404 人(389)	

ウ 協力事業

プログラム	内容	回数	参加者
横浜桜座公演 「チリンのすず」	ラポールで実施した演劇ワークショップ修了者で構成された劇団の公演に日本語字幕を作成し情報を提供(3月26日)	1 回	200 人
合計 (昨年度)	200 人(190)		

エ 自己啓発事業

<リハカル教室>

プログラム	内容	回数	参加者
失語症の方のための 会話サロン	リハセンターの言語聴覚士と連携し、ST 訓練を経た失語症者に対して、テーマに沿った座談会を支援するプログラム(月 1 回)	12 回	184 人
失語症の女性のための会話サロン	リハセンターの言語聴覚士と連携し、ST 訓練を経た失語症の女性に対して、テーマに沿った座談会を支援するプログラム(月 1 回)	12 回	69 人
キッチンスタジアム in ラポール	リハセンターの作業療法士・SW と連携し、片麻痺の方を対象とする調理の工夫を盛り込んだ月 1 回 3 か月コースの料理教室／第 1 期：5 月～7 月 第 2 期：11 月～1 月	8 回	47 人
合計 (昨年度)	300 人(256)		

<料理教室>

プログラム	内容	回数	参加者
ラポールバリアフリークッキング	外部講師をむかえ、栄養や調理等について学びながら、参加者で協力して手軽で健康的なメニューに取り組む料理教室(5・7・9・11・1・2 月に 2 日間ずつ開催)	12 回	155 人

バリアフリークッキング in アートフォーラムあざみ野	「男女共同参画センター横浜北」との共催で、主に障害のある男性を対象にした出張料理教室(6月10日)	1 回	15 人
バリアフリークッキング in 南太田	「男女共同参画センター横浜南」との共催で、主に障害のある男性を対象にした出張料理教室(12月16日)	1 回	12 人
キッチンスタジオ in ラポール [再掲]	リハセンターの作業療法士・SWと連携し、片麻痺の方を対象とする調理の工夫を盛り込んだ月1回3か月コースの料理教室/第1期:5月~7月、第2期:11月~1月	8 回	47 人
おやつめし	午前は小学生、午後は中高生以上の親子を対象とし、栄養バランスや調理の手軽さを考えた料理教室(6月17日、9月30日、12月2日、2月17日)	8 回	118 人
子どもクッキング (新規事業)	アイシングクッキーをつくる、約50分間の気軽に参加できる教室。一日4回開催。(5月6日、10月28日)	8 回	60 人
合計 (昨年度)		407 人(337)	

<アート系プログラム>

プログラム	内容	回数	参加者
アートサロン	主に高校生以上の中途障害者を対象にした平日実施の絵画教室	9 回	99 人
ものづくり広場	主に高校生以上の知的障害者を対象にした絵画や工作が中心の教室	9 回	120 人
図工の時間	主に小学生以上の身体障害者を対象にした絵画や造形作品を制作する教室	9 回	83 人
合計 (昨年度)		302 人(338)	

<陶芸教室>

プログラム	内容	回数	参加者
陶芸1日体験教室 (初心者・アイデア・親子・中高生・事業団)	片麻痺、視聴覚障害、障害児等年齢や障害の特性に配慮した陶芸体験会	20 回	201 人

陶芸サロン	陶芸初心者のためのフォローアップとしてサロン形式で実施	12 回	40 人
合計 (昨年度)		241 人(235)	

<その他教室>

プログラム	内容	回数	参加者
夏休み！親と子の工作教室	神奈川県建一般労働組合横浜支部の協力により、夏休み恒例の親子で楽しめる木工やタイル細工の教室(8月6日)	1 回	68 人
ガールズサロン (新規事業)	主に18歳から25歳までの女性を対象にした、身だしなみ講座。就労を意識した世代の障害児・者の保護者からの要望により、試行的に開催。 (3月10日)	1 回	11 人
演劇体験ワークショップ	ラポール内で活動している劇団横浜桜座を講師に演劇を主とした体験講座を開催(4月30日)	1 回	10 人
旅サロン	障害に応じた配慮など不安がある方のために、障害者の旅行について知識豊富なスタッフに協力いただいて実施した旅の相談会。	7 回	51 人
※ラポール科学部「星空を観よう！」	実際に天体望遠鏡を使用しての天体観望会。夏の星空と冬の星空を観望。	2 回	97 人
※ラポール科学部「ペットボトルロケットを作って飛ばそう！」	理科の実習の機会が少ない学齢の障害児を対象にペットボトルロケット制作の第一人者である片岡鉄雄氏を招いての体験講座(9月30日)	1 回	34 人
合計 (昨年度)		271 人(210)	

料理・リハカル・アート合計 (昨年度)	1,521 人(1,376)
---------------------	----------------

<陶芸窯焼成>※陶芸釜の故障により、5月焼成は未実施。(年6回⇒年5回)

プログラム	内容	回数	参加者
陶芸窯焼成個人 (5・7・9・11・1・3月焼成)	個人利用者が対象の素焼きと本焼き(有料)	5 回	186 人

陶芸窯焼成大物 (7・11・3月焼成)	20cm 以上の大物作品の焼成	3 回	6 人
合計 (昨年度)		192 人(278)	

(3) おもちゃ図書館事業

ア おもちゃ・紙芝居・書籍類の貸出

内 訳	貸出数(昨年度)
個人貸出 (障害児・保護者等)	2,640 点(2,031 人)
団体貸出 (療育機関・訓練会等)	2,798 点(2,370 団体)
	483 団体(400)

イ 行事・イベント等の実施

プログラム	内容	回数	参加者
おもちゃ病院	個人や団体・ラポールの壊れたおもちゃ計 392 点をワイワイおもちゃドクターズのボランティアが修理	13 回	120 人
みんなのお楽しみ会	第 1 土曜日に実施する、お誕生月の児童のお祝いのための手遊びやマジック	12 回	143 人
工作ひろば	第 1 土曜日に実施する、年齢問わず参加できる簡単な工作の会	8 回	573 人
バリアフリーの絵本展	点字付きの絵本、触れて楽しむ布の絵本、障害のある子供を描いた図書など、約 100 点をロビーにて展示。(6 月 15 日～25 日)	1 回	1 階 ロビー
わくわくボックス	縁日ごっこやクリスマスをテーマに、ボランティアや演奏グループが中心となり開催する遊びの会 (7 月 8 日・12 月 9 日)	2 回	95 人
四季の工作	木の実等の自然素材を利用した工作教室(11 月 11 日)	1 回	44 人
※開館 25 周年記念事業 おもちゃで遊ぼう！つながろう！	木のおもちゃ作家の作品を中心に、多様なおもちゃを展示、来場者と交流できる遊び場を設定。 (8 月 10 日～13 日)	1 回	513 人
おもちゃで遊ぼう！つながろう！ 工作ワークショップ	年齢問わず参加可能な 12 種類の工作教室。 (8 月 11 日・12 日)	12 回	41 人
積み木パフォーマンス	たくさんの積み木を使った立体造形。	4 回	32 人

	(8月11日・12日)		
お話きり絵行燈の部屋	国内外の童話にちなんだきり絵(辰己雅章作)の行燈を展示。(8月10日～13日)	1回	293人
クリスマス絵本展	クリスマスにちなんだ絵本やおもちゃなど、約100点をロビーにて展示。(12月20日～25日)	1回	1階ロビー
お正月かるた展&書初め体験	犬棒かるたや開港記念かるたなど、色々なかるたの展示。(1月7日～14日)	1回	1階ロビー
書初め体験	新年の志などを講師の指導で書初め。	2回	25人
ラポールの祭典	神奈川県内のおもちゃ図書館ボランティアによる遊びや工作教室(9月6日)	1回	580人
※開館25周年記念事業 横浜ラポール文化事業展	横浜ラポールの文化事業、教室やイベントの紹介パネルをロビーにて展示。(2月21日～28日)	1回	1階ロビー
合計(昨年度)		2,459人(1,689)	

(4) 情報ネットワーク

ア 情報バリアフリー支援講座の開催

<情報バリアフリー支援講座等>

プログラム	内容	回数	参加者
パソコン・スマホ・タブレット相談会	パソコンボランティアの協力を得て、初心者を対象としたパソコンやスマートフォン、タブレットの購入・使用方法等に関する相談会	4回	48人
夏休みパソコンであそぼ	中高生を対象としてパソコンを使ったオリジナルうちわ作成等の講座(8月19日)	2回	16人
合計(昨年度)		64人(80)	

(5) 研修会・講演会等

<研修会・講演会>

プログラム	内容	回数	参加者
サポーターバンク研修会	失語症の会話支援について言語聴覚士が基本的な知識とコミュニケーションの方法について簡単な実技も交えながらの研修会(6月24日)	1回	20人

地域指導者研修会 1 「アートでつなぐ 2020」 講師：野崎 美樹氏	障害者の文化芸術活動支援者を対象に、パラトリエンナーレのプロジェクトマネージャーを務める野崎美樹氏をお招きして講演会を開催。(7月9日)	1 回	11 人
※うすいまさとライブ&トーク	障害児の父でもあるシンガーソングライターうすいまさと氏を招いて、心のバリアフリーをテーマとしたトーク&ライブ。(8月26日)	1 回	74 人
地域指導者研修会 2 「発達障害の子が働く大人になるヒント」 講師：堀内 祐子氏	昨年度好評を博した、堀内裕子氏による講演会「発達障害の子とハッピーに暮らすヒント」の第2弾として開催。今年度は発達障害当事者の次男・拓人氏もゲストに迎えて開催。	1 回	76 人
ビッグ・アイ 災害時要援護者・支援者のための防災・減災講座	被災経験のある視聴覚障害者と救援活動を行う支援者から、災害時における避難・支援活動と防災・減災活動に役立つ知識等を学ぶ講座。国際障害者交流センターとの共催事業(2月6日)	1 回	27 人
障害者防災リーダー養成講座	災害が起こった時、障害のある方への支援や避難所を想定したマップ作りなどを情報共有する講座。NPO 法人ゆめ風基金との共催事業(2月7日)	1 回	54 人
合計 (昨年度)		262 人(229)	

<作品展・展示会等>

プログラム	内容	回数	参加者
ビッグ・アイアートプロジェクト 「共振×響心」展[再掲]	国際障害者交流センターとの共催による、国内外の障害者アーティストの入選作品展(5月11日～5月15日)	1 回	1,465 人
バリアフリーの絵本展[再掲]	点字付きの絵本、触れて楽しむ布の絵本、障害のある子供を描いた図書など、約100点をロビーにて展示。(6月15日～25日)	1 回	1階 ロビー
クリスマス絵本展[再掲]	クリスマスにちなんだ絵本やおもちゃ等、約100点をロビーにて展示。(12月20日～25日)	1 回	1階 ロビー
お正月かるた展&書初め体験[再掲]	犬棒かるたや開港記念かるたなど、色々なかるたの展示。(1月7日～14日)	1 回	1階 ロビー

開館 25 周年記念事業 横浜ラポール文化事業展[再掲]	横浜ラポールの文化事業、教室やイベントの紹介パネルをロビーにて展示。(2月21日～28日)	1 回	1 階 ロビー
ヨコハマ・パラトリエンナーレ巡回展	横浜市のイベントとして実施していた「ヨコハマ・パラトリエンナーレ 2017」の活動報告展(11月8日～13日)	1 回	1 階 ロビー 展示

(6) 地域支援（出張サービス）

<地域支援>

プログラム	内容	回数	参加者
バリアフリークッキング in アートフォーラムあざみ野[再掲]	「男女共同参画センター横浜北」との共催で、主に障害のある男性を対象にした料出張理教室(6月10日)	1 回	15 人
バリアフリークッキング in 南太田[再掲]	「男女共同参画センター横浜南」との共催で、主に障害のある男性を対象にした出張料理教室(12月16日)	1 回	12 人
本事業団利用者作品展 at 横浜市役所	本事業団を利用している方たちの出張作品展を市役所の障害者週間イベントに合わせて実施(12月1日～12月14日)	1 回	— 人
障害のある方の演奏会	市役所市民広間を使った芸術市場参加者による演奏会(12月6日)	1 回	— 人
テュフラインランド ジャパン株式会社 「障害のある方の書道展」	民間企業のロビーを利用した書道をテーマにした作品展(12月5日～2月28日)	1 回	— 人
移動おもちゃ図書館 「あおばおもちゃの広場」	「あおばおもちゃのひろば」より依頼を受け、青葉区社会福祉協議会との共催で、地域の障害児と健常児の交流を目的に実施しているおもちゃ広場の活動を支援(通年)	48 回	1,176 人
移動おもちゃ図書館 「にこてらす」	瀬谷区子育て支援拠点「にこてらす」より依頼を受け、同所が取り組む障害児支援「にこポンテ」へのおもちゃの搬入出を介した定期的な支援とラポールの事業の紹介(通年)	48 回	360 人
移動おもちゃ図書館 ヨコアrikunまつり 「みんなで遊ぼう 本とであおう」	横浜アリーナで開催された港北区のイベントに布絵本やバリアフリーに関する本を展示すると共にラポールの事業を紹介(11月18日)	1 回	— 人

缶バッヂ作成会& 防災関係アプリ紹介	ヨッテク会場にて、パソコンを使った缶 バッヂ作成やタブレットによる防災関係 アプリの紹介（7月29日・30日）	2 回	528 人
合計（昨年度）		2,091 人(2,675)	

※は開館 25 周年記念事業として実施

4 聴覚障害者情報提供施設事業

(1) 重点的な取組

- ◇ 遠隔手話サービスについては、全区役所を巡回し、周知状況確認や区職員への働きかけ等を行い、環境整備に取り組みました。通信業者とも調整を行い、通信環境は改善されてきています。また、横浜市聴覚障害者協会の18区支部との意見交換会を開催したことで当事者団体の意見を反映し、質の向上につなげました。
- ◇ 啓発事業については、昨年度から2か年計画で実施した障害者差別解消法に関わる区職員向け研修を完了しました。その他、事業案内パンフレットを刷新し、聴覚障害者が緊急時に使えるお願いカードを盛り込みました。ホームページについても、利用者の使いやすさを意識して、大幅な改修を行いました。
- ◇ 幅広いニーズに対応できる通訳者層の拡大策として、スキルアップを目的とし、研修を実施しました。要約筆記者研修については、養成から派遣へのスムーズな移行のため、初任者研修の回数を増やし、内容の充実を図りました。手話通訳者については、通訳現場に同行後技術的な助言等を行うOJTを実施しました。

(2) 実績

ア 手話通訳者・要約筆記者派遣事業

<手話・要約筆記者別派遣・紹介人数>

通訳者の種類		派遣人数	紹介人数	合計	
手話通訳者	非常勤手話通訳者	30	3,894	331	4,225
	登録手話通訳者	132	4,294	1,049	5,343
	情報提供施設職員	8	62	0	62
	小計	170	8,250	1,380	9,630
登録要約筆記者		71	1,577	459	2,036
合計		241	9,827	1,839	11,666
(昨年度)		(229)	(9,934)	(1,530)	(11,464)

<手話通訳者内容別派遣・紹介件数・人数>

通訳内容	件数 (件)		人数 (人)	
	派遣	紹介	派遣	紹介
医療・保健に関すること	5,121	0	5,125	0
	5,121		5,125	
司法に関すること	52	47	52	49
	99		101	
教育・保育に関すること	573	18	680	30
	591		710	
労働・雇用に関すること	169	249	181	510
	418		691	
社会生活に関すること	1,254	5	1,382	10
	1,259		1,392	
自己啓発に関すること	185	0	208	0
	185		208	

福祉推進に関すること	423	315	622	598
	738		1,220	
聴覚障害者相談員の通訳	0		0	
	0		0	
他の自治体からの依頼		122		183
	122		183	
合 計 (昨年度)	7,777 (7,801)	756 (601)	8,250 (8,343)	1,380 (1,093)
	8,533 (8,402)		9,630 (9,436)	

< 要約筆記者内容別派遣・紹介件数・人数 >

通訳内容	件数 (件)		人数 (人)	
	派遣	紹介	派遣	紹介
医療・保健に関すること	177	0	180	0
	177		180	
司法に関すること	2	3	4	3
	5		7	
教育・保育に関すること	43	0	70	0
	43		70	
労働・雇用に関すること	6	22	7	78
	28		85	
社会生活に関すること	83	0	102	0
	83		102	
自己啓発に関すること	50	0	100	0
	50		100	
福祉推進に関すること	303	103	1,114	356
	406		1,470	
聴覚障害者相談員の通訳	0		0	
	0		0	
他の自治体からの依頼		10		22
	10		22	
合 計 (昨年度)	664 (657)	138 (129)	1,577 (1,591)	459 (437)
	802 (786)		2,036 (2,028)	

	件数 (件)		人数 (人)	
	派遣	紹介	派遣	紹介
手話通訳者	7,777	756	8,250	1,380
要約筆記者	664	138	1,577	459
合計	8,441	894	9,827	1,839

<他都市との通訳者派遣調整>

	横浜から他の自治体に 通訳の手配依頼をしたもの	他の自治体から横浜に 通訳の手配依頼があったもの
医療・保健に関すること	3	31
司法に関すること	0	6
教育・保育に関すること	1	22
労働・雇用に関すること	20	18
社会生活に関すること	33	32
福祉推進に関すること	4	11
自己啓発に関すること		12
合計件数(昨年度)	61 (67)	132 (100)
自治体等の数(昨年度)	17 (14)	26 (19)

<キャンセル・変更等処理件数>

内容	件数	説明
通訳者が手配できなかった	5	手配漏れ、窓口終了後や当日の依頼で派遣不可能等
依頼者からのキャンセル	389	取消・日程変更・主催行事中止・自然災害等
派遣対象外	8	派遣場所が市外で、内容が市外派遣対象外等
他都市の派遣窓口を紹介	79	広域の派遣として他都市窓口との連携等
通訳者の変更	0	通訳者の事情(病気等)で変更等
日程変更	19	派遣日の変更
相談員	0	通訳派遣を利用せず、相談員が対応した
合計	500	

<手話通訳者のスキルアップ研修>

研修名	回数	延べ参加人数
初任者研修	7	34
登録2年次研修	6	54
登録3年次研修	4	23
課題別実技研修	8	243
全体研修(講義等)	5	445
非常勤通訳者専門研修	5	217
合計	35	1,016

<要約筆記者のスキルアップ研修>

研修名	回数	延べ参加人数
初任者研修(手書き)	6	11
〃(パソコン)	6	38
登録者研修(手書き)	8	209
登録者研修(パソコン)	8	285
登録者研修(合同)	1	54
合計	29	597

イ 聴覚障害者相談事業

<相談内容> (面接相談)

相談内容	実件数		延べ件数	
	件数	割合	件数	割合
医療	86	16.8%	201	20.6%
職業	19	3.7%	28	2.9%
教育	0	0.0%	0	0.0%
住宅	15	2.9%	19	2.0%
生活	202	39.5%	340	34.9%
福祉	143	28.0%	301	30.9%
法律	22	4.3%	54	5.5%
聞こえの相談	24	4.7%	31	3.2%
合計	511	100.0%	974	100.0%
昨年度	(500)		(891)	

<相談の場所>

面接場所		26年度	27年度	28年度	29年度
ラポール		601	542	618	648
出張	小計	236	182	273	326
	訪問	139	99	169	166
	同行	36	22	48	39
	同席	60	55	47	109
	ケース会議	1	6	9	12
合計		837	724	891	974

<面接相談以外の対応>

内容	28年度	29年度
電話による相談等	631	778
FAXによる相談等	217	387
Eメールによる相談等	121	239
その他(郵便による相談、相談予約のための来所対応等)	70	88
合計	1,039	1,492

<相談者の状況> (障害別の内訳)

種類	実人数			
	人数	割合	割合	
聴覚障害者(個人)	ろう者	131 人	77.5%	67.2%
	難聴者	38 人	22.5%	19.5%
	小計	169 人	100.0%	
健聴者(個人)	21 人		10.8%	
機関・団体	5 人		2.6%	
合計	195 人		100.0%	

<障害者（個人）の居住地域>

地域名	実人数		地域名	実人数		地域名	実人数	
鶴見	11	6.5%	旭	12	7.1%	戸塚	9	5.3%
神奈川	10	5.9%	磯子	8	4.7%	栄	8	4.7%
西	3	1.8%	金沢	6	3.6%	泉	6	3.6%
中	7	4.1%	港北	15	8.9%	瀬谷	7	4.1%
南	6	3.6%	緑	15	8.9%	市外	6	3.6%
港南	12	7.1%	青葉	9	5.3%	合計	169	100%
保土ヶ谷	15	8.9%	都筑	4	2.4%			

ウ 普及・啓発事業

区分	派遣件数	参加者数	依頼団体概要等
市機関	1 件	20 人	財政局職員研修
企業等	1 件	80 人	ロータリークラブ関係
聴障団体	10 件	631 人	ろう高齢者デイサービス、難聴協会例会等
その他	1 件	26 人	地域ケアプラザ職員研修
区職員研修	10 件	409 人	平成 28～29 年度に全区で実施
延べ参加者数 1,166 人			

エ 映像制作事業

作品等の種類	制作数
障害者専用放送への提供	2
情報からのお知らせ（HP での配信）	2
通訳者研修用教材	42
字幕付きイベントへの字幕制作	2
その他	11
合計	59

オ 視聴覚機器貸出事業

内訳	在庫数	件数
スクリーン	6	163
磁気ループ	2	41
液晶プロジェクター	2	203
テープレコーダー	3	74
ビデオカメラ	1	51
OHC+プロジェクター	4	181
VHS+DVDブルーレイディスクレコーダー	1	37
パソコン文字通訳用機器	4	534
パソコン文字通訳用機器個人用	2	134
合計 (昨年度)		1,418 (1,585)

カ その他事業

(7) 頸肩腕特殊健康診断

<直接検診結果>

種類	回	A	B1	B2	B3	C	計
非常勤手話通訳者	1	29	1	0	0	0	30
	2	29	1	0	0	0	30
登録手話通訳者・要約筆記者	1	57	1	0	0	0	58
	2	56	1	0	0	0	57
情報提供施設職員	1	7	2	0	0	0	9
	2	7	2	0	0	0	9
判定基準 A：異常ありません B1：疲労回復に心がけましょう B2：働き方の見直しと改善を要します B3：治療と業務軽減を要します C：休業治療を要します (日本産業衛生学会頸肩腕障害研究会)							

(イ) タブレット端末を活用した手話通訳

区役所	実人数	区役所	実人数	区役所	実人数		
鶴見	5	西	2	栄	4		
神奈川	2	南	4	旭	5		
港北	3	港南	7	戸塚	12		
緑	3	金沢	6	瀬谷	2		
都筑	4	磯子	1	泉	4		
青葉	3	中	0	保土ヶ谷	2	件数合計	69 件

5 その他

利用者へのサービス向上を図るため、利用者満足度調査を行いました。また各種研修・訓練等の実施により、施設の円滑な運営や安全管理を進めるとともに職員の業務に対する意識の向上に努めました。

(1) 利用者満足度調査

施設運営上の課題等を把握し、利用者へのサービス向上を図るため、利用者満足度調査を実施しました。

- ア 実施方法 アンケート方式（無記名）
- イ 実施期間 平成 30 年 2 月 27 日～3 月 19 日
- ウ 回収数 255 通

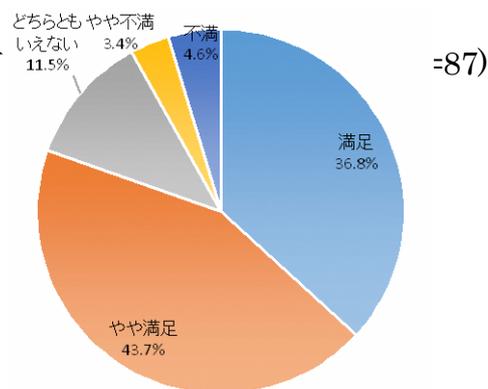
【回答者属性】

・ 障害の有無 (n=255)				
身体	35.7% (91 人)	/	知的	8.2% (21 人) /
精神	4.3% (11 人)	/	未取得	0% (0 人) /
介助者	12.5% (32 人)	/	同行者	14.1% (36 人)
・ 年 齢 (n=255)				
20 歳未満	3.1% (8 人)	/	20 代	12.5% (32 人) /
30 代	16.9% (43 人)	/	40 代	12.2% (31 人) /
0 代	11.4% (29 人)	/	60 代	18.4% (47 人) /
70 代以上	18.4% (47 人)	/	80 歳以上	2.7% (11 人)

エ 結果 ※ほか自由記述あり

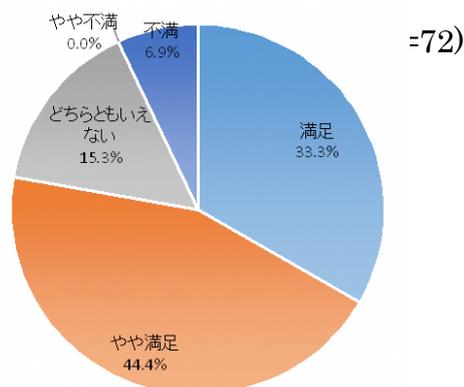
質問 1-1 スポーツ事業の頻度や種目について

① 満足	36.8% (32 人)
② やや満足	43.7% (38 人)
③ どちらともいえない	11.5% (10 人)
④ やや不満	3.4% (3 人)
⑤ 不満	4.6% (4 人)



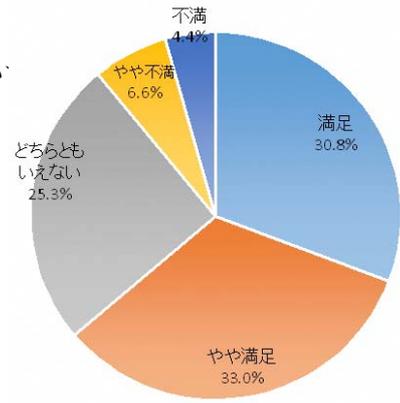
質問 1 - 2 スポーツ事業の内容について

① 満足	33.3% (24 人)
② やや満足	44.4% (32 人)
③ どちらともいえない	15.3% (11 人)
④ やや不満	0.0% (0 人)
⑤ 不満	6.9% (5 人)



質問 2 - 1 文化事業の頻度やジャンルについて

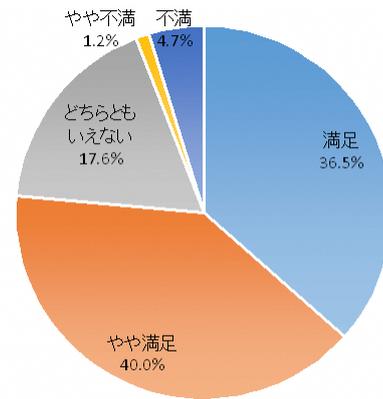
① 満足	30.8%	(28 人)
② やや満足	33.0%	(30 人)
③ どちらともいえない	25.3%	(23 人)
④ やや不満	6.6%	(6 人)
⑤ 不満	4.4%	(4 人)



91)

質問 2 - 2 文化事業の内容について

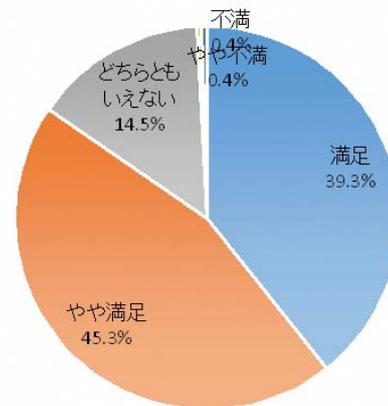
① 満足	36.5%	(31 人)
② やや満足	40.0%	(34 人)
③ どちらともいえない	17.6%	(15 人)
④ やや不満	1.2%	(1 人)
⑤ 不満	4.7%	(4 人)



5)

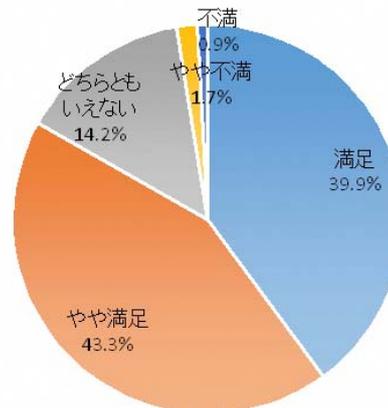
質問 3 - 1 案内表示のわかりやすさ

① 満足	39.3%	(92 人)
② やや満足	45.3%	(106 人)
③ どちらともいえない	14.5%	(34 人)
④ やや不満	0.4%	(1 人)
⑤ 不満	0.4%	(1 人)



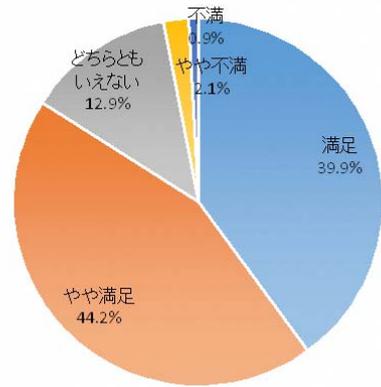
質問 3 - 2 施設や設備の使いやすさ

① 満足	39.9%	(93 人)
② やや満足	43.3%	(101 人)
③ どちらともいえない	14.2%	(33 人)
④ やや不満	1.7%	(4 人)
⑤ 不満	0.9%	(2 人)



質問3-3 館内の環境（清潔さ、快適さ等）

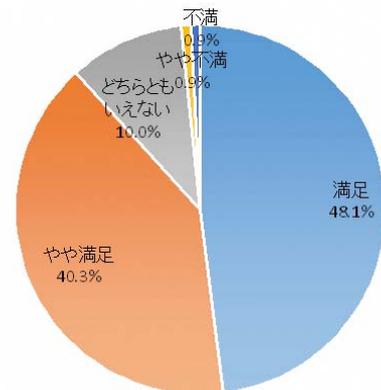
① 満足	39.9%	(93 人)
② やや満足	44.2%	(103 人)
③ どちらともいえない	12.9%	(30 人)
④ やや不満	2.1%	(5 人)
⑤ 不満	0.9%	(2 人)



3)

質問4 スタッフの対応・身だしなみ等につ

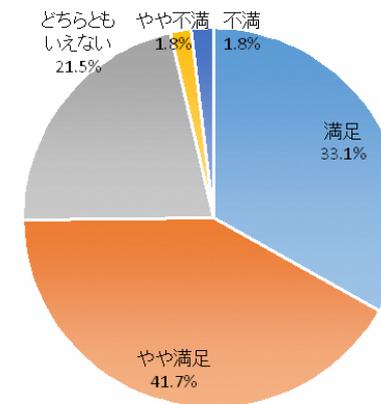
① 満足	48.1%	(111 人)
② やや満足	40.3%	(93 人)
③ どちらともいえない	10.0%	(23 人)
④ やや不満	0.9%	(2 人)
⑤ 不満	0.9%	(2 人)



31)

質問5-1 ラポラポの内容について

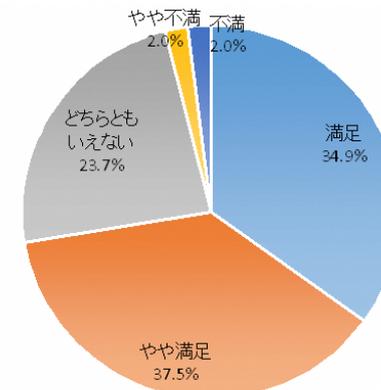
① 満足	33.1%	(54 人)
② やや満足	41.7%	(68 人)
③ どちらともいえない	21.5%	(35 人)
④ やや不満	1.8%	(3 人)
⑤ 不満	1.8%	(3 人)



3)

質問5-2 ホームページの内容について

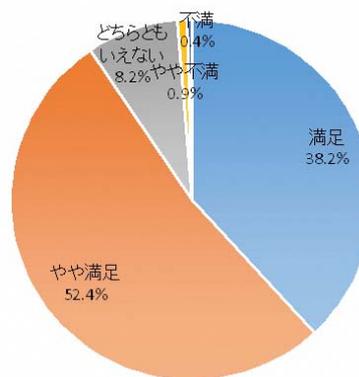
① 満足	34.9%	(53 人)
② やや満足	37.5%	(57 人)
③ どちらともいえない	23.7%	(36 人)
④ やや不満	2.0%	(3 人)
⑤ 不満	2.0%	(3 人)



2)

質問6 総合的な満足度

① 満足	38.2% (89 人)
② やや満足	52.4% (122 人)
③ どちらともいえない	8.2% (19 人)
④ やや不満	0.9% (2 人)
⑤ 不満	0.4% (1 人)



【総評】

- ◇ 各項目にて「満足」「やや満足」との回答が約 8 割と多く、総合的な満足度では約 9 割の方にご満足いただいています。
- ◇ スポーツ事業および文化事業については、ご参加いただいた方にはご満足いただいているものの、未回答の方も多く、「参加したことがない」ことも想定されるため、より魅力的なプログラムや教室の開催等を検討するとともに、積極的な広報活動を展開してまいります。
- ◇ また、その広報については全体からするとやや満足度が低いことから、掲載情報の工夫やタイムリーな情報提供に努めてまいります。
- ◇ 自由記述欄では多くのご指摘をいただきました。今後の改善に向け、検討してまいります。今後も皆様にご利用いただけるよう職員一丸となって取り組んでまいります。

(2) 防災対策

ラポールは障害者を中心とした市民開放施設であり、災害時の被害を最小限とするため、日ごろから職員をはじめ館内の障害者団体職員や委託先業者等も含め、防災に対する共通認識を持ち、災害発生時には情報を迅速に収集するとともに初期消火・利用者の避難誘導等に努める訓練を行いました。

<自衛消防組織の編成及び任務>

自衛 消防隊長 副隊長 防災盤監視 (館長)―(副館長)―(警備)	○安全防御班：館内設備の確認 (設備)
	○救護班：怪我人の処置 (受付看護師)
	○通報連絡班：消防機関への連絡、館内放送 (管理・文化事業課長)
	○初期消火班：消火器等による初期消火活動 (スポーツ課事業推進担当課長)
	○避難誘導班①<地下・1階>：館内利用者の避難誘導 (スポーツ課施設運営担当課長)
	○避難誘導班②<2階>：館内利用者の避難誘導 (スポーツ課施設運営担当課長)
	○避難誘導班③<3階>：館内利用者の避難誘導 (聴覚障害支援課長)

<消防訓練の実施状況>

実施日	内 容
6月27日	火災発生を想定したラポール館内での防災訓練
11月20日	火災を想定したリハセンター・横浜市保健医療センター及びラポールによる3施設合同の防災訓練

(3) 運営委員会

ラポールの運営に障害者等利用者の意見を反映するため、関係者で構成する運営委員会を開催しました。

開催状況：年2回（6月30日・12月11日）

(4) 施設利用状況

障害者を優先的に施設の貸出を行い、その状況については次のとおりです。

ア 利用区分による利用状況

	利 用 者 数		昨年度
個人利用数	185,685 人	(100.0%)	184,313 人
障害者	129,592 人	(69.8%)	128,756 人
介護人等	37,681 人	(20.3%)	36,828 人
一般	18,412 人	(9.9%)	18,729 人
団体利用数	247,562 人 (8,102 団体)	(100.0%)	260,310 人 (7,977 団体)
障害者	90,576 人	(36.6%)	90,692 人
介護人等	40,380 人	(16.3%)	42,248 人
一般	116,606 人	(47.1%)	127,370 人
合 計	433,247 人 (1 日平均 1,256 人)		444,623 人

イ 障害別による利用状況(個人利用の内訳)

内 訳	利 用 者 数		昨年度
肢体不自由	65,995 人	(50.9%)	67,439 人
知的障害	31,238 人	(24.1%)	30,080 人
精神障害	12,072 人	(9.3%)	11,726 人

視覚障害	4,934 人 (3.8%)	5,164 人
内部機能障害	5,473 人 (4.2%)	5,262 人
重複障害	6,023 人 (4.6%)	5,681 人
聴覚障害	3,857 人 (3.0%)	3,404 人
合 計	129,592 人 (100.0%)	128,756 人

ウ 施設別区分による利用状況

	利 用 者 数	昨年度
ス ポ ー ツ 施 設	268,580 人 (100.0%)	269,719 人
プール	63,432 人 (23.6%)	69,139 人
メインアリーナ	68,336 人 (25.4%)	65,849 人
フィットネスルーム	61,966 人 (23.1%)	61,044 人
サブアリーナ	27,438 人 (10.2%)	27,141 人
屋外グラウンド	14,100 人 (5.2%)	14,370 人
ボウリングルーム	14,631 人 (5.4%)	14,339 人
地下グラウンド	10,774 人 (4.0%)	10,717 人
テニスコート	7,903 人 (2.9%)	7,120 人
文 化 施 設	164,667 人 (100.0%)	174,904 人
ラポールシアター	43,549 人 (26.4%)	52,141 人
大会議室	28,330 人 (17.2%)	30,384 人
ラポールボックス	26,368 人 (16.0%)	27,175 人
ラポール座	22,492 人 (13.7%)	22,276 人
和室	11,397 人 (6.9%)	12,395 人
創作工房	10,791 人 (6.6%)	10,050 人
小会議室	9,281 人 (5.6%)	8,929 人
おもちゃ図書館	12,389 人 (7.5%)	11,501 人
聴覚障害者情報提供施設 ¹⁾	70 人 (0.0%)	53 人

1) 聴覚障害者用字幕付きビデオ貸出人数